allcinema

武士の一分(いちぶん) (2006)

メディア 映画

ジャンル 時代劇

製作国 日本

色彩 Color **時間** 121分

初公開日 2006/12/01

公開情報 松竹

【キャッチコピー】

人には命をかけても守らねばならない一分がある。

【解説】

山田洋次監督による「たそがれ清兵衛」「隠し剣 鬼の爪」に続く藤沢周平原作時代劇の第3弾。小藩の下級武士である主人公が、妻とのつましくも幸せな生活を踏みにじられたとき、一人の男としての尊厳を懸け毅然と立ち上がる姿を描く。主演は木村拓哉、共演に宝塚出身でこれがスクリーンデビューとなる檀れい。

三村新之丞は東北の小藩に仕える三十石の下級武士。剣術の覚えもあり、藩校でも秀才と言われながら、現在の勤めは毒味役。張り合いのない役目に不満を持ちながらも、美しく気立てのいい妻・加代とつましくも笑いの絶えない平和な日々を送っていた。ところが、そんな平穏な生活が一変してしまう。貝の毒にあたった新之丞が、一命は取り留めたものの失明してしまったのだ。絶望し、自ら命を絶とうとする新之丞を、加代は懸命に思い留まらせるのだった。しかし、武士としての勤めを果たせなくなった以上、藩の沙汰次第では生きていくことも叶わない。そこで加代は、嫁入り前からの顔見知りだった上級武士の島田藤弥に相談を持ちかけるのだったが…。

【クレジット】

監督山田洋次製作久松猛朗製作総指揮迫本淳一プロデューサー深澤宏山本一郎

 原作
 藤沢周平
 (「隠し剣秋風抄」

 文春文庫刊)

脚本 山田洋次

平松恵美子 山本一郎 長沼六男

撮影 長沼六男 **美術** 出川三男

衣裳 黒澤和子 Kzuko Kurosawa

編集石井巌音楽冨田勲音楽プロデューサー小野寺重之録音岸田和美照明中須岳士

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。

allcinema

装飾小池直実スチール金田正監督助手花輪金ー出演木村拓哉

木村拓哉三村新之丞檀れい三村加世笹野高史徳平

岡本信人波多野東吾左時枝滝川つね綾田俊樹滝川勘十郎桃井かおりKaori Momoi波多野以寧緒形拳木部孫八郎赤塚真人山崎兵太

近藤公園 加賀山嘉右衛門

 歌澤寅右衛門
 藩主

 大地康雄
 玄斎

 小林稔侍
 樋口作之助

 坂東三津五郎
 島田藤弥